

平成25年度 当初予算主な事業

事業名	椿本チエインとの共催花見イベント		
予算額	191千円	新規・拡充 継続の別	新規
	<p>目的</p> <p>新たな観光資源として期待できる春のイベント（花見）を実施することにより、誘客及びまちの賑わい創出を図る。</p> <p>また、これまで市と市観光協会が共催で行ってきた花見ウォークと同日開催することで、それぞれの花見のイベントの相乗効果を上げる。</p>		
事業内容	<p>事業概要</p> <p>会社内に多数の桜の木を有する椿本チエインが地域貢献の一環で、平成25年度から市民へ花見時期に会社を開放されることで、同社と市の共催で一日市民へ花見事業を開催する。</p> <p>【実施予定日】 平成25年4月7日（花見ウォーク開催と同日）</p> <p>【場所】 椿本チエイン</p> <p>【事業主体】 京田辺市、椿本チエイン</p> <p>【目標来客数】 500人</p>		
担当所属名	経済環境部産業振興課	直通電話番号	0774-64-1364

平成25年度 当初予算主な事業

事業名	産官学連携「まちの賑わいと誘客強化事業」		
予算額	2,000 千円	新規・拡充 継続の別	新規
事業内容	<p>目的</p> <p>京田辺市観光協会設立15周年にあわせ、京田辺市、京田辺市観光協会、企業、同志社大学等が連携してイベントを実施することにより、まちの賑わい及び誘客の強化を図る。</p> <p>事業概要</p> <p>観光協会設立15周年記念にあわせて実施される事業に対して補助を行うもの。</p> <p>【主催】京田辺市観光協会</p> <p>【共催】京田辺市、同志社大学、市内企業 観音寺ライトアップ事業</p> <p>【実施予定日】平成25年4月6日(土)・7日(日) (菜の花と桜の時期)</p> <p>【目標来客数】500人</p> 		
	<p>一休寺ライトアップ事業</p> <p>【実施予定日】平成25年11月23日(土)・24日(日)(紅葉の時期)</p> <p>【目標来客数】1,000人</p> 		
	<p>特產品PR冊子作成</p> <p>A4版 8ページ 10,000部作成予定</p>		
担当所属名	経済環境部産業振興課	直通電話番号	0774-64-1364

平成25年度 当初予算主な事業

事業名	甘南備山全山看板修繕		
予算額	300 千円	新規・拡充 継続の別	新規
	<p>目的 甘南備山の入り口に設置している全山看板について、案内図の情報が古くなっているため、新しくするもの。</p>		
事業概要	<p>年間5万7千人の来訪がある甘南備山について、観光客や登山者の利便性を図るため、(社)新甘南備山保存会によって新しく整備された登山道の情報を看板に反映させ、看板を新しくする。</p>		
事業内容	<p>【事業主体】京田辺市 【内 容】 全山のルート情報を新しくして看板を作り直す 【目標来訪者数】年間6万人</p>		
担当所属名	経済環境部産業振興課	直通電話番号	0774-64-1364

平成25年度 当初予算主な事業

事業名	緊急経済対策バリアフリー改修助成事業		
予算額	3,000 千円	新規・拡充 継続の別	継続
事業内容		<p>目的</p> <p>市内業者の事業活動を支援し、地域経済の活性化と雇用の安定を図る。 高齢者、障がい者等の社会参加を促進する。</p> <p>事業概要</p> <p>市内業者により、店舗のバリアフリー改修工事を行う者に対し、工事費の半額（店舗改修の場合上限20万円、住宅改修の場合は上限10万円）を助成するもの</p> <p>対象工事</p> <p>対象工事経費が5万円（消費税別）以上で、助成金交付決定後に着工し、市内の施工業者により施工する次に掲げる工事</p> <ul style="list-style-type: none"> 廊下、階段、通路等の段差解消、手すりの設置、床のノンスリップ化、点字ブロックの設置工事 通路や開口部の幅の拡張工事 洋式便器等への取り替え工事 その他、対象施設における移動の円滑化及び安全性の向上に關し改善されると認められる工事 <p>対象者</p> <p>《店舗》</p> <p>京田辺市内で開業している中小企業等</p> <p>対象店舗で現に営業していること（賃貸でも可）</p> <p>小売店、飲食店、診療所、理・美容室など不特定多数の市民が訪れる業種を営んでいること（工場や事務所部分は対象外。風営法第2条に規定する業種も不可。）</p> <p>市税を滞納していないこと</p> <p>《住宅》</p> <p>京田辺市に住民登録していること</p> <p>対象住宅に現に住んでいること（賃貸住宅でも可）</p> <p>市税を滞納していないこと</p> <p>申請者および同居人が、住宅改修に関する他制度の対象者でないこと</p>	
担当所属名	経済環境部産業振興課	直通電話番号	0774-64-1364

平成25年度 当初予算主な事業

事業名	中小企業金融支援		
予算額	33,000 千円	新規・拡充 継続の別	継続
事業内容	<p>目的</p> <p>中小企業の経営負担の軽減を図り、安定した経営やさらなる事業展開を支援する。</p> <p>事業概要</p> <p>中小企業融資保証料補給金 対象融資：京都府制度融資のうち 下記融資を利用した市内企業 ・一般振興融資（1,250万円以下） ・小規模企業おうえん融資ベース枠 ・小規模企業おうえん融資ステップアップ枠 ・創業支援融資 ・雇用促進支援融資 補助率： 2分の1（上限10万円） 予算額： 8,500千円</p> <p>中小企業融資利子補給金 対象融資：京都府制度融資のうち 下記融資を利用した市内企業 ・一般振興融資（1,250万円以下） ・小規模企業おうえん融資ベース枠 ・小規模企業おうえん融資ステップアップ枠 補助率： 年利1%相当額以内 おうえん融資ベース枠は1.7%（平成25年12月迄） 予算額： 22,000千円</p> <p>中小企業融資利子補給金 対象融資：日本政策金融公庫経営改善資金貸付を利用した市内企業 補助率： 年利1%相当額以内 予算額： 2,500千円</p>		
担当所属名	経済環境部産業振興課	直通電話番号	0774-64-1364

平成25年度 当初予算主な事業

事業名	海外販路開拓支援事業		
予算額	800 千円	新規・拡充 継続の別	新規
事業内容	<p>目的</p> <p>拡大する海外市場を体感し、ニーズをつかみ、自社の強み・弱点を認識させる。 複数社がまとまって出展することにより、装飾費用・集客の面で大きなスケールメリットを実現する。</p> <p>事業概要</p> <p>日中のづくり商談会 in 上海への出展 市内企業10社を選定し、上海の上記展示会に京田辺市企業として合同出展する。 出展企業の選出については、募集の上、商工会を含めた審査会を通じて決定する。選定された事業所は展示会補助金の利用不可</p> <p>【出展する展示会】</p> <p>展示会名：日中のづくり商談会 時期：平成25年9月 開催地：上海 実績：京都府、大阪府等、多くの自治体が共催している製造業企業を中心とした展示会。大田区など行政が主導して市域の企業を集め共同出展されている例も増えている。出展者、来場者とも年々増加している。出展企業数600社、来場者8,600名、商談件数15,000件 1ブース7万円</p>		
担当所属名	経済環境部産業振興課	直通電話番号	0774-64-1364

平成25年度 当初予算主な事業

事業名	中小企業成長支援事業															
予算額	6,000 千円	新規・拡充 継続の別	新規													
	<p>目的</p> <p>競争に打ち勝つ強い中小企業を育てるため、弱点である「技術競争力の強化」「マーケティング力UP」の2つの観点から総合的な支援制度を創設する。</p> <p>事業概要 補助対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内に製造・販売等の活動拠点（本店又は支店）を置く中小企業者で市税の滞納のない者 中小企業者とは中小企業基本法に規定する中小企業者 市内で引き続き1年以上事業を営んでいる者 <p>補助対象事業</p> <p>事業内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象事業</th> <th>対象経費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新製品開発</td> <td>原材料費、設備等借入費、委託費 等</td> </tr> <tr> <td>产学連携</td> <td>大学・公設試験研究機関等に委託・発注する共同研究・受託研究、調査、試験、分析、学術指導に係る費用（大学等との契約書等に基づく委託料）及び当該施設の設備・器具等を借用した際の費用</td> </tr> <tr> <td>産業財産権取得</td> <td>特許、実用新案、意匠権、商標権の出願に係る経費 例：出願料、弁理士費用、翻訳料等</td> </tr> <tr> <td>展示会出展</td> <td>会場借上費、小間内装飾費、広告宣伝費 委託費、梱包運搬費、旅費、人件費</td> </tr> <tr> <td>専門家派遣</td> <td>専門家の受入費用（謝礼、旅費等）</td> </tr> </tbody> </table> <p>補助率 1/2 (D-egg入居者は2/3) 補助限度額 上限200千円（　　は100千円） その他 下限50千円 1事業者につき、異なる補助事業 2つまで利用可。</p> <p>京たなべの逸品販路開拓支援事業補助金は新制度に統合 中小企業IT化推進事業補助金は事業計画年度終了により 廃止</p>	対象事業	対象経費	新製品開発	原材料費、設備等借入費、委託費 等	产学連携	大学・公設試験研究機関等に委託・発注する共同研究・受託研究、調査、試験、分析、学術指導に係る費用（大学等との契約書等に基づく委託料）及び当該施設の設備・器具等を借用した際の費用	産業財産権取得	特許、実用新案、意匠権、商標権の出願に係る経費 例：出願料、弁理士費用、翻訳料等	展示会出展	会場借上費、小間内装飾費、広告宣伝費 委託費、梱包運搬費、旅費、人件費	専門家派遣	専門家の受入費用（謝礼、旅費等）			
対象事業	対象経費															
新製品開発	原材料費、設備等借入費、委託費 等															
产学連携	大学・公設試験研究機関等に委託・発注する共同研究・受託研究、調査、試験、分析、学術指導に係る費用（大学等との契約書等に基づく委託料）及び当該施設の設備・器具等を借用した際の費用															
産業財産権取得	特許、実用新案、意匠権、商標権の出願に係る経費 例：出願料、弁理士費用、翻訳料等															
展示会出展	会場借上費、小間内装飾費、広告宣伝費 委託費、梱包運搬費、旅費、人件費															
専門家派遣	専門家の受入費用（謝礼、旅費等）															
担当所属名	経済環境部産業振興課	直通電話番号	0774-64-1364													

平成25年度 当初予算主な事業

事業名	ビジネスフェアin京たなべ開催																						
予算額	1,750 千円	新規・拡充 継続の別	継続																				
事業内容	<p>目的 市内企業を中心とした企業の出会いの場を創出、製品・技術のマーケティングはもとより、販路拡大・受注確保・技術連携を生み出すことにより、地元企業の発展、地域の活性化につなげる。</p> <p>事業概要 宣伝広告の充実（鉄道駅つり革広告等） 学生との連携（研究成果発表、学生と市内企業のマッチング） 出展企業の展示力アップにつながるセミナー等の実施</p> <p>実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催年度</th> <th>出展社数</th> <th>来場者数</th> <th>商談件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H21</td> <td>55社</td> <td>500名</td> <td>未集計</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>60社</td> <td>700名</td> <td>28件</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>66社</td> <td>1,000名</td> <td>50件</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>94社</td> <td>1,200名</td> <td>結果待ち</td> </tr> </tbody> </table>			開催年度	出展社数	来場者数	商談件数	H21	55社	500名	未集計	H22	60社	700名	28件	H23	66社	1,000名	50件	H24	94社	1,200名	結果待ち
開催年度	出展社数	来場者数	商談件数																				
H21	55社	500名	未集計																				
H22	60社	700名	28件																				
H23	66社	1,000名	50件																				
H24	94社	1,200名	結果待ち																				
担当所属名	経済環境部産業振興課	直通電話番号	0774-64-1364																				

平成25年度 当初予算主な事業

事業名	起業家育成施設入居支援事業		
予算額	4,476 千円	新規・拡充 継続の別	継続
	<p>目的 産学連携の促進。新産業の創出。市内企業との連携。</p>		
事業内容	<p>事業概要 D-egg入居費の一部を補助することにより、入居の促進及び、企業の市内定着を図る。</p> <ul style="list-style-type: none">・補助対象 大学等と連携して起業または新規事業の展開を図ろうとするもの・補助額 900円×居室面積(m²)×12ヶ月・補助期間 5年間		
担当所属名	経済環境部産業振興課	直通電話番号	0774-64-1364

平成25年度 当初予算主な事業

事業名	有害鳥獣防護柵設置事業		
予算額	6,480 千円	新規・拡充 継続の別	継続
事業内容	<p>目的</p> <p>有害鳥獣被害防止のために防護柵設置を推進するもの。</p> <p>事業概要</p> <p><国庫補助事業> 有害鳥獣被害防止のために防護柵設置を受益者が自ら設置する際に、国庫補助を活用して購入する柵を材料支給するもの。 事業費：4,800千円</p> <p><京都府補助事業> 有害鳥獣被害防止のために防護柵を設置するに係る材料費の購入費を補助するもの。 事業費：1,680千円</p>		
担当所属名	経済環境部農政課	直通電話番号	0774-64-1362

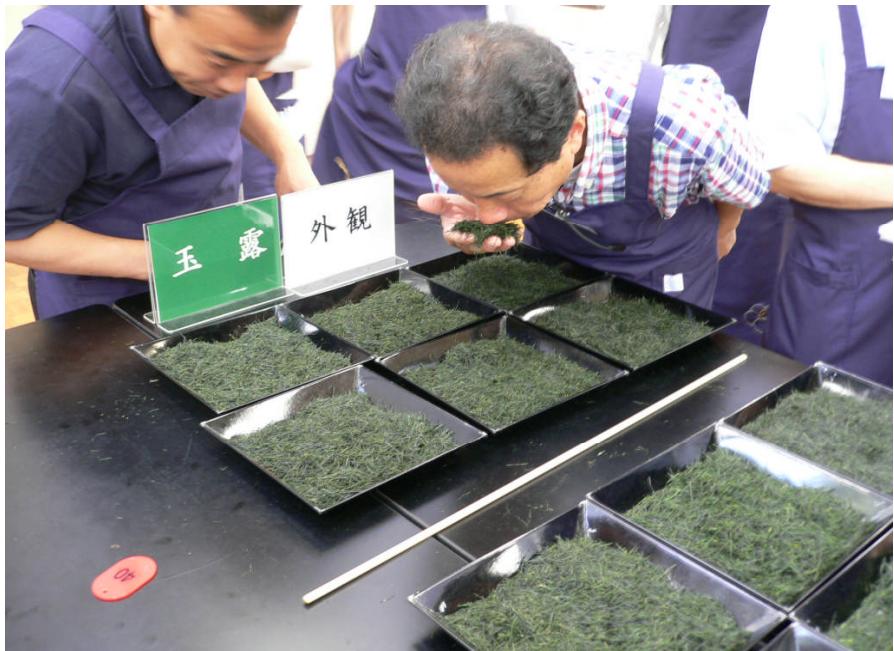
平成25年度 当初予算主な事業

事業名	甘南備山生活環境保全林管理業務委託料他		
予算額	3,380 千円	新規・拡充 継続の別	継続
<p>目的</p> <p>甘南備山では生活環境保全林として遊歩道や休憩施設を整備し、森林浴やレクリエーション等の憩いの場として活用に寄与するもの。</p> <p>事業概要</p> <p>甘南備山の治山事業として下草刈りや、間伐等を行う。</p>			
<p>事業内容</p>			
担当所属名	経済環境部農政課	直通電話番号	0774-64-1362

平成25年度 当初予算主な事業

事業名	温室効果ガス対策事業		
予算額	1,245 千円	新規・拡充 継続の別	継続
	<p>目的 ナラ枯れ被害の拡大防止をはかるもの</p> 		
事業内容	<p>事業概要 ナラ枯れ被害を防止するため、対象木の伐倒・くん蒸を実施するもの</p> 		
担当所属名	経済環境部農政課	直通電話番号	0774-64-1362

平成25年度 当初予算主な事業

事業名	京田辺玉露日本一支援事業		
予算額	3,000 千円	新規・拡充 継続の別	臨時
	<p>目的</p> <p>第67回全国茶品評会京都府大会への意欲を高揚し、玉露日本一の奪還を目指す。</p>		
事業内容	<p>事業概要</p> <p>第67回全国茶品評会京都府大会の出品者に対して、出品に係る経費負担を軽減するため、特別出品奨励金を交付する。</p>		
			
担当所属名	経済環境部農政課	直通電話番号	0774-64-1362

平成25年度 当初予算主な事業

事業名	後継者育成塾支援事業		
予算額	500 千円	新規・拡充 継続の別	新規
事業内容	<p>目的 京田辺市特産のなす、えびいもの振興を図り、後継者を育成する。</p> <p>事業概要 京田辺市地域農業再生協議会が策定する産地経営改革方針において推進すべき作物とされる作物（なす、えびいも）について、京都やましろ農業協同組合京田辺支店が事務局となっている部会が後進の担い手を育成するにあたって開催される塾活動等に対して、助成を行う。</p>		
担当所属名	経済環境部農政課	直通電話番号	0774-64-1362



平成25年度 当初予算主な事業

事業名	地産地消推進事業		
予算額	225千円	新規・拡充 継続の別	新規
	<p>目的 地産地消の推進（学校給食の地元産野菜の品目増加など）</p>		
事業内容	<p>事業概要 農業者団体等が地産地消推進に際しての課題を解決するため地産地消推進計画を立て認定された事業を実施した場合に経費の3／10以内を補助する。（例：小学校への配達をシルバーに委託など）</p>		
担当所属名	経済環境部農政課	直通電話番号	0774-64-1362

平成25年度 当初予算主な事業

事業名	ほんまもん京ブランド産地支援事業		
予算額	440 千円	新規・拡充 継続の別	新規
	<p>目的 ブランド京野菜「京田辺産えびいも」の生産力、品質強化</p>		
事業内容	<p>事業概要 生産拡大しているえびいもの出荷選別作業に必要な根切り・選別機 2式の購入費の一部を補助するもの。</p>		
担当所属名	経済環境部農政課	直通電話番号	0774-64-1362

平成25年度 当初予算主な事業

事業名	不法投棄未然防止事業		
予算額	3,820 千円	新規・拡充 継続の別	拡充
	<p>目的</p> <p>一般財団法人家電製品協会等の助成を得て、不法投棄される家電製品（リサイクル家電4品目： テレビ、エアコン、 冷蔵庫・冷凍庫、 洗濯機・衣類乾燥機）の量を大幅に削減するための取り組みを行う。</p>		
事業内容	<p>事業概要</p> <p>事業の内容</p> <ul style="list-style-type: none">・不法投棄防止のための夜間環境パトロール実施・不法投棄監視カメラ等システム購入・不法投棄防止啓発看板作成		
担当所属名	経済環境部環境課	直通電話番号	0774-64-1366

平成25年度 当初予算主な事業

事業名	地球温暖化対策推進事業		
予算額	27,500 千円	新規・拡充 継続の別	拡充
	<p>目的</p> <p>平成24年度策定の本市地球温暖化対策実行計画に基づき、再生可能エネルギーの利用促進や省エネに配慮した高効率設備の導入を促進するため、住宅用太陽光発電システム及び家庭用燃料電池システムの設置者に対して、設置費用の一部を補助する。</p> <p>また、家庭や事業所において、温室効果ガスの排出抑制に向けた取り組みを進めるため、省エネのポイントや知恵をまとめ、暮らしや事業活動の中で役立つハンドブックを作成、配布し、広く啓発を行う。</p>		
事業内容	<p>事業概要</p> <p>住宅用太陽光発電システム設置補助事業（継続） 補助額：公称最大出力1kWあたり1.5万円 (上限5万円) 予算額：1,900万円</p> <p>家庭用燃料電池システム設置補助事業（新規） 補助額：1件あたり15万円 予算額：600万円</p> <p>省エネハンドブック作成事業（新規） 予算額：250万円 作成部数：31,000部</p>		
担当所属名	経済環境部環境課	直通電話番号	0774-64-1366